

栃木県庁人権・青少年男女参画課には、鳥取の資料を数度送付。2021年2月22日電話したら、さかもと相談員は「鳥取の事は知らない」とウソで事実を隠蔽。鳥取の違反と一体となり、鳥取の工場での人権問題(というより笑い話)を、「事実関係を明確にする。論点を整理しろ」だのと、鳥取と口裏を合せ卑劣なみ消し・隠蔽工作の職務違反。
★論点は、バイトでなく、「人権行政の人権問題のみ消し・隠蔽工作のハレンチ」★ 栃木県知事にさかもと相談員の職務違反を追及。知事を代弁して回答すべき部署は、栃木県庁広報課。広報課を追及しても回答せず、職務違反を認めたくも同然。
■ 栃木選出の茂木敏充外務大臣国会事務所資料を送り、「白黒つけてほしい」と秘書さんに嘆願中。



知事



全国1万4千人の人権擁護委員もつき
▼人権擁護委員(職務執行区域規定)
人権擁護委員は…特に必要がある場合においても、その区域外においても、職務を行うことができない。

「違反」
人権擁護委員法

先生方の「もみ消し隠蔽」工作の常套手段→人先生が、すでに把握している「事実」を「知らない」とウソで隠蔽。そして「質問せぬ」で申告をもみ消し。

行政がペコペコの鳥取県最大の企業鳥取三洋電機は、ハレンチに吸収され分散。ハレンチウツク本社に資料を郵送し事実確認依頼。そして電話すると(担当部門に電話を)お繋ぎできませんと、松下幸之助の理念に反する対応。

2020年 大阪本社電話録音 <http://greenvxv.jp/panahon.mp3>
客商売の一流企業は巨悪に巻き添えを食らった被害者。

人権行政悪の始いは1993年12月鳥取市職安の“口止め”

退職地獄のライオン作業を辞めて海外旅行。ところが公権力の悪事。

鳥取市 A(男性)は、海外で遊ぶがカネ稼ぎに、きちんとした就職は不義理と使い捨ての求人を探しバイト作業員をしていた。“会社”は単なる休憩室で、実態のない幽霊会社。そこからライオンに出勤。時給850円手取り13万バイトの1年皆勤を怪しまれて、現場責任者の誤解、勘違いで真面目な勤務態度だからとクビの笑い話。近親者は「遊んでいては将来困る」と昇給ありの就職を勧めた。と茶番。目的地東アフリカも雨期明けバイトズン入りで出発。現場責任者と喧嘩になったが最後はお互いに挨拶をして退職。**会社と争いはない(…はず)**。ところが行き違い発生。ライオンは**鳥取市企業城下町の城主鳥取三洋電機**。職安に雇用保険手続きで行ったら奥村次長が「口止め」、役所天下りの父親(社会福祉法人愛察次長)に「被害妄想と処理する」と根回しの隠蔽工作の職務違反(2021年現在この違反の担当部門は鳥取労働局)。まあどこでもいいかと出発。帰国後土方に行ったら噂が伝わってストレス。「どこでもいい」と言っておれず、法務局人権擁護委員連合会・労働基準監督署・警察に相談。すると(大企業様に対する)言いがかり。録音などの証拠を出せと職安の「口止め」と結託し、卑劣なもみ消し・隠蔽工作を展開。
公権力の“口止め”隠蔽工作に違法性があり、社会問題、本場の意味での人権問題で、一連の問題の論点。

公権力の「もみ消し」隠蔽」で争い発生。主犯は人権行政。本丸は法務局人権擁護委員連合会。2021年も“職安次長の口止め”<違反>を、継承し結託して隠蔽工作の職務違反。

《ジレンマ》 法務大臣指揮監督の人権擁護委員が、人権擁護委員法に違反し「もみ消し」隠蔽」 - 先生方は違法行為を白状すれば、その証言で責任を問われるジレンマに陥り、解決を依頼すれば依頼する程、先生方は「もみ消し」隠蔽」の違法行為を繰り返す悪循環。月日を重ねるごとに悪は積み重なり、四半世紀の歳月で、世界的大企業や朝日新聞さえ脅かす、巨悪を構築。《ジレンマ》

鳥取地方法務局人権擁護委員連合会の職務違反の調査を、監督官庁に依頼。管轄は法務省人権擁護局、もしくは管区管轄の広島法務局人権擁護部
法務省に、鳥取地方法務局の職務違反の資料を何度送っても、「調査はしても回答しないことがある」と、回答しようとしません。広島法務局人権擁護部の担当者やまだ係長に資料を何度も送付。電話すると「回答はできません」。名前を聞いても「申し上げられません」。名乗ろうしない男性は、初めて電話した時「やまだ」と名乗った担当者やまだ係長…
広島法務局人権擁護部 2020年9月電話録音 <http://greenvxv.jp/hirojin2.mp3>

人権擁護委員の活動は人権擁護委員法のもとでの職務で、職安始まりの非行と結託は法十一条(職務規定)十二条(職務規定)に抵触し違法。監督官庁は違反の通報に回答せず、法に基づき法務大臣に監督責任。法務大臣国会事務所中村秘書は説明責任を果たさない。

巨悪一人権侵害のなймаちづくり運動

巨悪の前に、綺麗事を言っている団体はことごとく屈服。朝日新聞さえも戦後初、権力に飲み込まれた。■■■ 2020年11月長崎海星高校いじめ自殺隠蔽事件で、スノミカミツヨシ教系高校と県教委が結託の隠蔽を「卑劣極まりない」と痛烈に非難。そこで長崎のスノミカミ各社に資料を送った。2021年1月12日、朝日新聞長崎総局に電話すると、前島慶太郎総局長は卑劣な隠蔽に加担するわけに行かず(朝日新聞)全社員が知っている程だ…と白状した。そして前島総局長は沈黙(録音)

(▼▼▼) 先生方も 無法者ウツクと同じ穴のムジナ

日本一人権先進県を誇る鳥取一丸
隠蔽!
隠蔽工作でたまたま会社に不備はなくてもおかしな事(ウソ)と言いたくなるのが人情。相談に行くと、人権擁護委員などが隠蔽工作を展開。